

おめでとうございます 中村イサヲさん100歳 伊藤ミツアさん・佐藤キミアさん 白寿(99歳)

明治40年6月18日生まれの中村イサヲさんが、100歳を迎えられ、秋田県よりお祝いに記念品が贈られました。

中村さんは、届いた祝電を声を出して読み上げたり、家族から贈られたケーキのロウソクの火を吹き消したり、とても元気で、みなさんから祝福されとても喜んでいました。

また、7月2日に伊藤ミツアさん、7月13日に佐藤キミアさんが99歳の白寿を迎えられ、仙北市からお祝いと花束が贈られました。みなさん、おめでとうございます。これからも元気で長生きしてください。



100歳を迎えられた中村イサヲさん



99歳の白寿を迎えられた伊藤ミツアさん



99歳の白寿を迎えられた佐藤キミアさん

男女共同参画フォーラムin仙北

6月24日(日)、たざわこ芸術村において、秋田県男女共同参画推進月間(6月)と国の男女共同参画週間(6月23日~29日)にちなみ、「男女共同参画フォーラムin仙北」が開催され、約220人が参加しました。

フォーラムでは、わらび劇場で上演中のミュージカル「小野小町」の脚本を担当した内館牧子さんが、「小町に見る 女の生き方 男の生き方」と題して講演を行い、小野小町の「われ死なば焼くな埋むな野にさらせやせたる犬の腹肥やせ」という晩年の歌を偶然知り、「美しい身の衰えを嘆くだけの美人でなく、人生を悔いなく生き切った強い女性だったのでと思うようになり、洞穴の中で92歳まで一人で暮らしたとされる晩年に焦点をあて作品を描いた」と作品のエピソードを披露。「自分で人生を設計して行動していくこと」と自立心と向上心をもっていれば男性も女性も晩年を充実して過ごせることを話されました。



「何事も挑戦したときが一番若いとき」と話す内館さん

仙北地区Bチームが2連覇 秋田県二輪車安全運転競技大会



2連覇を果たした仙北地区チームの皆さん

6月23日、秋田市の県警運転免許センターを会場に行われた第20回秋田県二輪車安全運転競技大会で、仙北市から出場した仙北地区Bチームが団体優勝し、昨年に引き続き2連覇を達成。クラス別では一般Aの部で高橋直哉さん、一般Bの部で斉藤瑞樹さんがそれぞれ優勝を飾りました。

この競技大会は、二輪車のマナー向上を目的に毎年行われ、法令にのっとった交通ルールやマナーをチェックする「法規履行走行」と、1本橋やスラローム、ブレーキングなど運転テクニックを競う「技術走行」の二種目で競い合うものです。

クラス別で優勝した2人は8月に三重県の鈴鹿サーキット交通教育センターで行われる全国大会に秋田県代表として出場します。